

 坂口石材上塗



継承と存続。



有限会社坂口石材工芸は、代表取締役社長 坂口登が
1990年に茨城県桜川市真壁町で創業いたしました。

弊社は、「やくもの加工」と言われる細工物の加工を専門で
請け負い、東日本全域、特に茨城県、福島県、神奈川県の石
材産地の石材メーカー様から専門に請け負う事業を主として
いました。

ここ真壁町は、“石の町真壁”とも言われ、日本一の石材産
地です。弊社は、この真壁で一番の加工工場を目指し、技術
を磨き、職人を育て、あらゆる石材加工ができる会社として
展開しております。



石の産地、真壁。

真壁石は、茨城県の桜川市真壁町より产出される石材です。筑波山から北に15kmほどのところにある加波山という山から採掘されています。他の数多くの石材と同じ“花崗岩”と呼ばれる石種にあたり、ここ桜川市、笠間市周辺では良質な石材が豊富に採掘されることから「花崗岩の国内三大採石地」と言われています。

鎌倉時代からこの地域では、真壁で採れた石を使い、職人たちが灯籠、石仏、墓石、石工芸品など、腕を競い合い多くの職人が育ちました。技術が発展し、匠の技が高く評価され、真壁石燈籠は経済産業大臣指定の伝統工芸品に指定されるほどになりました。



茨城産 ブランド、 の銘石。

明治期に、東京では皇居の近隣で近代建築を取り入れ、近代化都市計画の動きが活発になり、ドイツやイギリス、フランスから知識や技術を取り入れるようになりました。

そんな中、当時、加工用で良質な石材が関東周辺ではなく、政府は国勢調査を行い、その調査で見つかったのが茨城県西部周辺に位置する真壁石、稲田石、やまとみかけ、羽黒青糠目石なのです。

固く丈夫で美しい良質な茨城の銘石はたちまち広まり、迎賓館、日本銀行、東京商工会議所、司法省などの多くの建物に使用されています。

それをきっかけに、大々的に採掘されるようになり、首都圏へ石を運ぶ手段として鉄道が開通されたほどです。

このように、茨城の銘石は日本を代表する国産石材のブランドであり、日本の近代建築を支えた石でもあるのです。



ひとつひとつの お石塔に魂を吹き込む。



最高品質を実現するのは、良質の原石が採れる採掘場を常に情報収集し、どんな石種でも最高の原石が入手できるよう万全の準備を怠らないところから始まり、原石が工場に入った後、さらに入念な検品を行った上で材料を見極めます。切削工程では、熟練した職人が、傷、帯、黒玉などの有無をチェックし、どの部分で何を取るかを決定します。研磨工程では、一面一面を丁寧に熟練した職人が確かな目で見極めながら、プライドをかけて仕上げていきます。

そして、お石塔に魂が吹き込まれます。



こだわり。の手仕事への

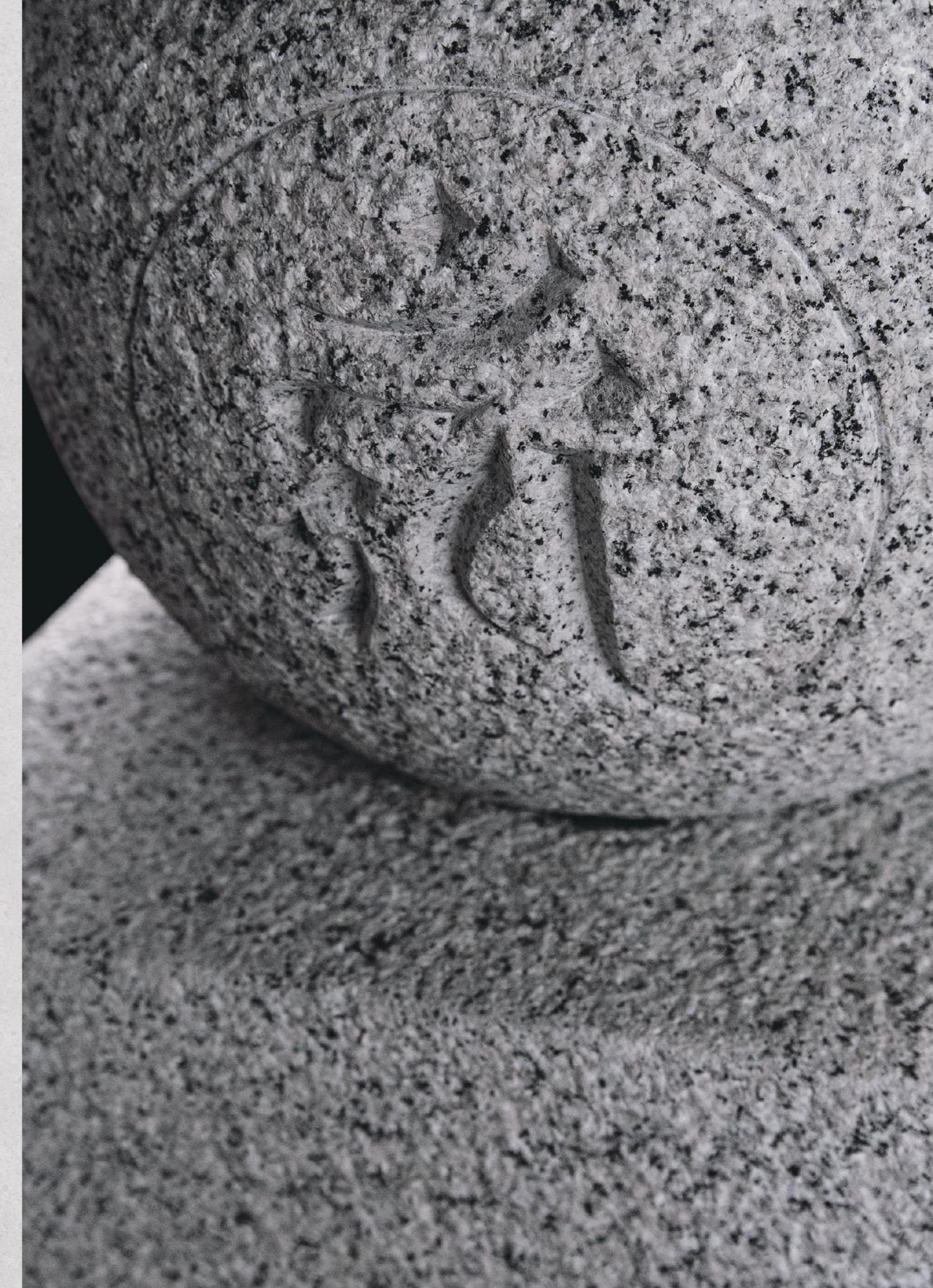
現在の墓石の多くは磨き仕上げが主流となっていますが、弊社では昔から伝わる伝統の技法である、ノミ切り、ビシャン、小叩きと、手仕事にこだわっています。

■ノミ切り仕上げとは

古くから、お石塔、灯籠などの石の表面の仕上げに用いられたノミ切り仕上げ。熟練した職人でも味わいのあるノミ切り仕上げは難しいと言われ、加工職人の中でも誰でもできるものではありません。ノミ1本とセットウだけを使用して仕上げていくノミ切り仕上げにおいて、職人はノミ一本の太さや長さにこだわり、セットウの重さ、握りの柄の形、太さにもこだわります。そこまで身体に馴染んだ道具でないと自分の理想とするノミ切り仕上がりにならないとこだわり続けるのです。

■小叩き仕上げとは

両刃という鉄に焼を入れ両側をカミソリの刃のように研いだ専門の道具を使い、細かな線を石に刻む仕上げです。熟練した職人がひと目ひと目を丁寧に刻んで行く根気と集中力が要る仕上げであり、小叩きをする前に、丁寧に丁寧にビシャンかけをして下地を作り、この下地のできばいが小叩きの完成度を左右します。



職人紹介



❖ 代表取締役社長 坂口 登

- ・真壁石燈籠 伝統工芸士
- ・一級技能土石材施工(加工)
- ・一級技能土石材施工(石張り)
- ・茨城県ものづくりマイスター認定
- ・二級土木施工管理技士
- ・二級建築施工管理技士
- ・技能士会会長表彰
- ・茨城県知事表彰



❖ 専務取締役 杉崎 一幸

- ・一級技能土石材施工(加工)
- ・お墓ディレクター2級



❖ 取締役 青木 努

- ・一級技能土石材施工(加工)

❖ その他 11名
❖ 協力工場 9社

製品



所有設備

- ・山名 NCダイヤモンドビーズソー 曲面切削機
- ・岐阜製作所 走行式高速丸鋸機
- ・KIGUCHI 120インチ大口径切削機
- ・KIGUCHI 72インチ中口径切削機
- ・大和製作所 50インチ中口径切削機
- ・ダイナカ サイドワン 側面研磨機12尺 X1.5尺研磨
- ・ダイナカ スーパーロボワン 異形研磨
- ・磯部式研磨機 高さ6尺研磨
- ・鉢田鉄工 ビシャン機 2台
- ・岐阜製作所 NC旋盤加工機
- ・岐阜製作所 複合、回転ドラム機
- ・丸市製作所 大型穴開機(2台)
- ・ダイワ 穴開機
- ・河合鉄工 オフカット6尺挽き特注仕様
- ・河合鉄工 オフカット6尺挽き高さ5尺切特注仕様
- ・河合鉄工 曲面研磨機
- ・上野サービス ジェムカッター平切切削
- ・上野サービス ジェムカッター平切(大型) 切削
- ・上野サービス ジェムカッタースーパー三次元加工機
- ・上野サービス ジェムカッター丸物切削
- ・上野サービス ジェムポリマー丸物磨
- ・四国機械 オフカット倅い切付
- ・大型集塵機(3台)
- ・コンプレッサー15馬力(2台)
- ・TCM フォークリフト10トン
- ・MITSUBISHI フォークリフト 4トン
- ・トヨタ フォークリフト1.8トン
- ・トヨタ フォークリフト2.5トン
- ・トヨタ フォークリフト1トン
- ・ISUZU 4トンユニックトラック
- ・MITSUBISHI 3.5トンユニックトラック
- ・ISUZU 2ントラック
- ・ISUZU 2トンダンプトラック



会社概要

会社名 有限会社坂口石材工芸
設立 1990年11月
代表取締役 坂口 登
所在地 〒300-4423 茨城県桜川市真壁町亀熊980-3
電話番号 0296-55-3515
FAX番号 0296-54-2469
社員数 15人
資本金 1,000万円
事業内容 ・石材加工
・石材工事一式
・燈籠、供養塔の製作、施工
・建築材の加工
・その他、石工事一式
許可 一般建設業許可 茨城県知事許可 第33135号
・石工事業
・土木工事業
・とび、土木工事業
所有資格 伝統工芸士(経済産業大臣指定伝統的工芸品) 坂口 登
・一級石材施工技能士(厚生労働大臣認定資格) 坂口 登
・一級石材施工技能士(厚生労働大臣認定資格) 杉崎一幸
・一級石材施工技能士(厚生労働大臣認定資格) 青木 努
・2級土木施工管理技士
・2級建築施工管理技士
・2級お墓ディレクター(日本石材産業協会認定資格)

